

本ガイド及び商標について

CTSは、Connection Technology Systems Inc.の登録商標です。内容は予告なく変更される場合があります。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

著作権について

Copyright © Connection Technology Systems Inc.

Connection Technology Systems Inc. の事前の同意を得ることなく、本出版物の全部または一部を、いかなる方法によっても複製することを禁止します。

FCC警告

IPC-3012-PoE++耐温度環境メディアコンバータは、FCC規則 Part 15に基づくクラスAデジタルデバイスの制限に適合することが試験により確認されています。これらの基準は、住宅環境に設置した場合に発生する有害な干渉に対して、合理的な保護を提供することを目的としています。本製品は無線周波エネルギーを発生・使用・放射するため、本ユーザーガイドに記載された手順に従って設置・使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。

CEマークについて

本製品はクラスA製品です。家庭環境で使用した場合、電波障害を引き起こす可能性があります。その場合、適切な対策が必要となる場合があります。

1. 梱包内容

本パッケージの梱包品を以下に示します。

- IPC-3012-PoE++ メディアコンバータ本体
- 本ユーザーガイド
- DINレール取付金具
- 取付金具

万一、欠品や破損がある場合は、弊社営業担当までご連絡ください。

電源アダプタは付属していません。外部電源ユニットについては、7.技術仕様を参考にしてください。

2. 製品概要

IPC-3012-PoE++耐温度環境メディアコンバータは、過酷な環境下向けに設計されたPoEメディアコンバータです。最大60Wの電力を供給します。
1x10/100/1000BASE-T イーサネットポートと 1x100/1000BASE-X SFP 光ポートを備えており、動作状態は本体前面パネルのLEDランプにて確認できます。

動作温度範囲が-40～75°Cと広く、RJ-45ポートではITU-T K.21強化試験レベルに準拠した最大6KVのサージ耐性を採用しています。

主な特長:

- 10/100/1000BASE-Tと100/1000BASE-Xの変換
- PoE設定: 自動/強制給電
- 9Kジャンボフレームに対応
- RJ-45ポートにおける6KVのサージ耐性(K.21*)
- デュアル電源入力(12～57VDC)
- 電源障害とポート障害を接点信号で通知するアラーム機能搭載
- 内蔵パワーブースター搭載
- アルミニウム製筐体
- 性能保証温度 -40°C～75°C

3. 設置・導入について

以下の手順に従い、図1および図2を参照してネットワーク設定を完了してください。

- ❶ F/Oポートに光ファイバが成端された光コネクタを挿入します。2芯ファイバ対応製品の場合、送信用(TX)と受信用(RX)のコネクタを正しい位置に挿入してください。
- ❷ TPポートにツイストペアケーブルが成端されたRJ-45プラグを挿入します。
- ❸ DC電源に接続し電源LEDが点灯する事を確認します。TP、F/Oポートが正常にリンクアップするとTP 及びF/O LEDが点灯します。

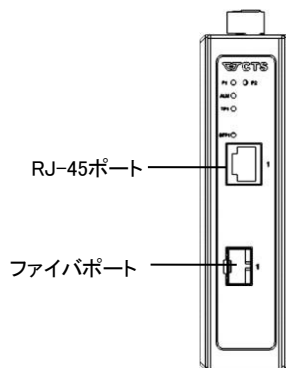


図1 IPC-3012-PoE++前面パネル

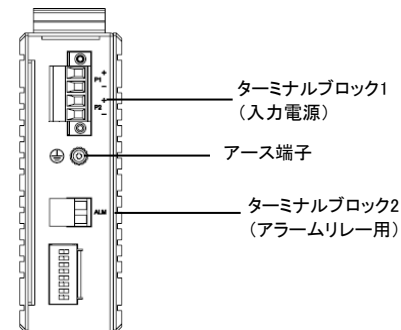


図2. IPC-3012-PoE++ メディアコンバータの上面パネル

4. ターミナルブロック

ターミナルブロック-1 DC電源入力用接点:DC12V～57Vの2系統の電源入力(P1、P2)があり、電源の冗長化が可能です。2系統の電源が供給されている時、どちらかの電源が供給を停止しても、他方の電源からの供給で動作を継続します。下図を参照し、DCマイナス/プラス線をV-/V+端子に挿入してください。

(注: 高入力電力のデバイスについては、電源入力端子への接続に14AWG以上の電源線を使用してください。)

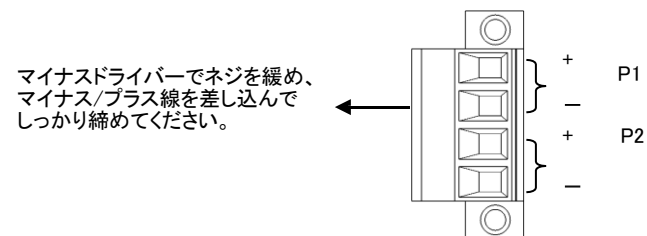


図3. ターミナルブロック1の上面図

ターミナルブロック 2 障害アラーム:ポートのリンクが切断または電源障害が発生した場合に、スピーカーや LED などの警報装置と接続して、障害を警告するために使用します。(注: 警報接点容量 1A@30V) 利用する場合は、DIPスイッチのピン1または2をONに設定します。

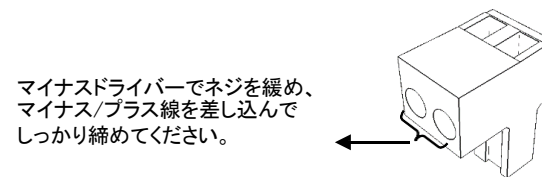


図 4.ターミナルブロック 2 側面図

5. LED表示

LED	色	説明
P1、P2 (電源)	緑	正常起動時に点灯。
ALM	消灯	正常時。
	赤	ポートリンクがダウンまたは停電が発生時に点灯。 システム起動エラー時に点滅。
TP	消灯	TPポートのリンク不成立時。
	緑	TP1000Mbpsでリンク確立時に点灯。 TPポートが1000Mbpsでデータ送受信時に点滅。
	橙色	TP 10/100Mbpsでリンク確立時に点灯。 TPポートが10/100Mbpsでデータ送受信時に点滅。
PoE	消灯	給電機器と接続なし。
	緑	最大30Wの電力供給時に点灯。(自動モード)
	橙色	60Wの電力を強制供給時に点灯。(強制モード)
SFP	緑	ファイバポートが1000Mbpsでリンク確立時に点灯。 ファイバポートが1000Mbpsで通信時に点滅。
	橙色	ファイバポートが100Mbpsでリンク確立時に点灯。 ファイバポートが100Mbpsで通信時に点滅。

6. DIP スイッチの設定

PIN 1 から PIN 8 までのデフォルト設定は OFF です。

PIN	機能	OFF	ON
1.	外部ポートリンクアラーム	無効	有効
2.	外部電源障害アラーム	無効	有効
3.	ファイバ通信速度	1000Mbps	100Mbps
4.	ファイバモード	自動	フォース
5.	N/A	常時オフ	
6.	N/A	常時オフ	
7.	TPポートPoE設定	自動	フォース
8.	N/A	常時オフ	

注意事項:

- DIPスイッチで設定を変更する際は、電源をOFFにしてください。
- PIN1をONにした場合、TPポートまたはファイバポートのリンクダウン時にターミナルブロック2へ通電します。
- PIN2をONにした場合、正常時にターミナルブロック2へ通電し、電源断時に通電が解除されます。
- ファイバモード(ピン 4)は、ファイバ通信速度(ピン 3)がOFF(1000Mbps)に設定されているときのみ有効です。ファイバ通信速度(ピン 3)がON(100Mbps)に設定されている場合、ファイバモード(ピン 4)の設定は無効になります。

7. 技術仕様

規格	IEEE 802.3 10BASE-T、 IEEE 802.3u 100BASE-TX、 IEEE 802.3ab 1000BASE-T、 IEEE 802.3z 1000BASE-X IEEE802.3af Power over Ethernet IEEE802.3at Power over Ethernet Enhancements
インターフェース	1 X 10/100/1000BASE-T RJ45 (全二重/半二重モードに対応) 1 X 100/1000BASE-X SFP 1 X リレーアラーム、接点容量 1A@30V
LED	P1、P2、ALM、TP、PoE、SFP
電源	DC 入力電圧:12~57VDC 4接点搭載DCターミナルブロック
重量	0.62kg
サイズ	36(幅)×110(奥行き)×135(高さ)mm
温度	性能保証温度:-40° C~75° C 保管温度:-40° C~85° C
湿度	5%~90% RH 結露なきこと
EMC・安全性	FCC Part 15 Class A、CE、RoHS
メディア	TP: EIA/TIA-568 CAT 5e ファイバ: 50/125、62.5/125 μ m マルチモードファイバ 9/125、10/125 μ m シングルモードファイバ

※仕様は予告なく変更される場合があります。



IPC-3012-PoE++

10/100/1000BASE-T

100/1000BASE-X

耐温度環境メディアコンバータ

ユーザーガイド
バージョン1.2

製造元

Connection Technology Systems Inc. (CTS)
18F-6, No.79, Sec.1, Xintai 5th Rd., Xizhi Dist.,
New Taipei City 221, TAIWAN, R.O.C.
TEL: +886 2 26989661 FAX: +886 2 26989662
E-mail: info@ctsystem.com

販売元

コネクションテクノロジーシステムズ株式会社
〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1-23-13
肥後橋ビル3号館503号室
TEL:06-6450-8890 FAX:06-6450-8898
E-mail : cts_japan@ctsystem.com

製品保証情報は、以下のURL
から、または右側にあるQRコード
をスキャンして、当社ウェブサイ
トをご覧ください。
<https://www.ctsystem.com/jp/support/warranty-policy/>

